

令和7年度から

65歳以上の方などを対象に

厚真町 / 重要

带状疱疹ワクチンの定期接種を開始します。

定期接種の対象・接種方法・費用



〈対象〉 対象者は年度によって異なります。接種の機会を逃さないようにご注意ください。

対象者	令和7年度対象者の生年月日
①年度内に65歳になる方	S35.4.2～S36.4.1
②年度内に70・75・80・85・90・95・100歳になる方（※1）	70歳：S30.4.2～S31.4.1 / 75歳：S25.4.2～S26.4.1 80歳：S20.4.2～S21.4.1 / 85歳：S15.4.2～S16.4.1 90歳：S10.4.2～S11.4.1 / 95歳：S5.4.2～S6.4.1 100歳：T14.4.2～T15.4.1
③100歳以上の方（※2）	～T14.4.1
④接種当日60～64歳で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり、日常生活がほとんど不可能な方（身障1級相当）	

※1）令和7～11年度の5年間の経過措置対象者

※2）100歳以上の方は令和7年度に限り全員対象

〈接種期間〉 令和7年4月1日～令和8年3月31日

〈接種方法〉 あつまクリニックでの個別接種（要事前予約）

※予約開始は令和7年5月7日(水)からです

〈接種費用〉 ◆組換え（不活化）ワクチン（2回接種が必要です）
20,000円/回
うち、自己負担額10,000円/回（生活保護受給者は無料）
◆生ワクチン
10,000円
うち、自己負担額 5,000円（生活保護受給者は無料）

带状疱疹ワクチンは2種類あります。接種するワクチンを選択し、予約時にお伝えください。
（各ワクチンの特徴は裏面をご確認ください）

※上記の金額はあつまクリニックで接種した場合の金額です。

町外医療機関で接種する場合は、接種費用全額を一旦医療機関にお支払いいただき、後日申請に基づき償還払いします（上限額あり）。

〈助成上限額〉 組換え（不活化）ワクチン…10,000円/回、生ワクチン…5,000円

〈持参する物〉 ①領収書・明細書（予防接種の内容、接種者、接種日、接種金額がわかるもの）
※接種の詳細がわからない場合は助成できませんのでご注意ください！
②通帳等（振込先口座がわかるもの）

〈申請先〉 役場住民課 健康推進グループ窓口（総合ケアセンターゆくり内）

带状疱疹は、痛みを伴う皮膚の病気です



- 過去に水痘（水ぼうそう）にかかった時に体の中に潜伏した水痘带状疱疹ウイルスが再活性化し、痛みを伴う水疱（水ぶくれ）が神経に沿って带状に現れる病気です。
- 合併症の一つに、皮膚の症状が治った後にも痛みが残る「带状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきたすこともあります。

裏面（ワクチンについて、よくあるお問い合わせ）もご覧ください→



带状疱疹ワクチンは2種類あります

ワクチンはそれぞれ特徴が異なりますが、いずれも带状疱疹やその合併症に対する予防効果が認められています。 下記をよくご確認の上、接種者ご本人で接種ワクチンを選択してください（予約時にお伝えください）。

◎ワクチンの特徴

		組換え（不活化）ワクチン〔GSK社〕	生ワクチン〔阪大微研〕
接種方法		筋肉内注射	皮下注射
接種回数		2回（2か月以上の間隔をあける）（※1） ※一定の間隔をあける必要があるため、 1回目は必ず1月中に接種してください	1回
接種できない方		免疫の状態に関わらず 接種可能	明らかに免疫機能に異常のある疾患を有する方 や免疫抑制をきたす治療を受けている方（※2）
効果 予防	接種後1年	9割以上	6割程度
	接種後5年	9割程度	4割程度
	接種後10年	7割程度	—

※1：病気や治療により、免疫の機能が低下したまたは低下する可能性がある方等は、医師が早期の接種が必要と判断した場合、接種間隔を1か月まで短縮できます。

※2：接種の判断に迷う場合は、その疾患を治療している医療機関にご相談ください。

◎ワクチンの安全性 *各社の添付文書より厚生労働省にて作成

- ワクチンを接種後に以下のような副反応がみられることがあります。
- 頻度は不明ですが、組換えワクチンでショックやアナフィラキシーが、生ワクチンでアナフィラキシー・血小板減少性紫斑病・無菌性髄膜炎がみられることがあります。

主な副反応の発現割合	組換え（不活化）ワクチン〔GSK社〕	生ワクチン〔阪大微研〕
70%以上	疼痛※	—
30%以上	発赤※、筋肉痛、疲労	発赤※
10%以上	頭痛、腫脹※、悪寒、発熱、胃腸症状	そう痒感※、熱感※、腫脹※、疼痛※、硬結※
1%以上	そう痒感※、倦怠感、その他の疼痛	発疹、倦怠感

※ワクチンを接種した部位の局限症状

◎その他

- 生ワクチンを接種した方は、他の生ワクチンを接種する際は27日以上の間隔を置いて接種してください。



よくあるお問い合わせ

Q：過去に带状疱疹ワクチンを任意接種（自費）で受けたことがあります。定期接種として再接種できますか？

A：「予防接種を行う必要がある」と医師に認められた場合は対象となります。ただし、再接種の有効性・安全性は明確になっていません。

Q：令和7年4月よりも前に、組換えワクチンを任意接種で1回打っています。令和7年度に定期接種対象になりますが、2回目の接種は任意接種（自費）ですか？

A：2回目接種が定期接種対象の年度内であれば定期接種として接種できます。

Q：令和7年度中に68歳になります。自分は定期接種として接種できるのはいつですか？

A：70歳になれる令和9年度が定期接種の対象となります。

Q：組換えワクチンを1回打った後に、生ワクチンを接種（又はその逆）することは可能ですか？

A：できません（定期接種として認められません）。